

東北労働金庫「ろうきん地域貢献ファンド」 2009年度
Bコース（備品購入応援コース） 助成事業報告書

2010年4月20日

団体名（ふりがな） みやぎ^{しゅわこうぼう}手話工房 フロムハート

購入物品名 プロジェクター カシオ XJS42

助成金を使って購入した物品の活用状況について、記述してください。
（購入した物品の写真は必ず添付してください。）

●入門コース修了式にて

10月19日（月）仙
台市民活動サポ
ートセンターにて修了式に
てプロジェクターを活
用。



●スタッフ・会員

研修にて

毎週月曜日夜7時～9
時、仙台市民活動サ
ポートセンターでス
タッフ・会員対象の手
話研修を実施してい
ます。10月26日の
研修日において日本
手話 DVD ビデオをプ
ロジェクターで投影
し、研修いたしました。



今回の物品購入によって、団体の活動や地域社会にどのような成果・効果がありましたか



●わいわい手話サロンにて

月 1 回土曜日に実施しているわいわい手話サロン。10月24日（土）仙台市福祉プラザ和室にて、参加者の皆さんにろうきん地域貢献ファンドより助成いただいたプロジェクターを披露させていただきました。見て分かる機材として大変高い評価をいただきました。

本会事業における手話教室、セミナー、スタッフ・会員研修等においてプロジェクターを活用し、視覚的コミュニケーションを通じて共有性の向上につなげることができました。また、活動を通じて仙台市市民活動サポートセンター祭りなど参加協力させていただき、地域住民への手話普及活動に貢献することができました。

今回購入した物品を活用して、今後、事業をどのように展開していきますか。また、その際に必要なものは何ですか

今後実施される事業として手話教室（入門・初級・クリニックコース）、スタッフ・会員研修、わいわい手話サロン、各種手話セミナーにおいて助成いただきましたプロジェクターを活用しながら参加される皆さんの研修意欲をさらに高めていきたいと同時に、様々な市民協同イベントにも積極的に参加し、プロジェクターを用いて団体の活動をPRしていきたいと思っております。今後は団体の活動記録や教材ビデオを作るべき機材として、DVD ビデオカメラやデジタルカメラなどが必要とされております。

助成金の使途内訳（具体的に記入してください）

収入の部

項目	金額（円）	内訳
ろうきん地域貢献ファンド助成金	99,750	
合計	99,750	

支出の部

項目	金額（円）	内訳
カシオプロジェクター	99,750	XJS42
合計	99,750	

<ろうきん>へのメッセージをどうぞ。

今回の助成により、プロジェクター購入を通じて大変大きな効果と成果を出すことができ感謝申し上げます。今後は多くの県民・市民の皆さんに「日本手話」という言語をより多く理解いただくためにも、各種手話教室やイベントを展開し事業拡大を図っていきたく思います。今後ともご指導ご鞭撻の程よろしく願いいたします。